



2011年の東日本大震災より13年。各地で追悼式が開催された。モニュメント「荒浜記憶の鐘」はライトアップで灯りがともされ、勾当台公園や区役所では献花などが行われた

～東日本大震災13年～

本年元日、能登半島地震が発生しました。最大震度7(M)7.6を観測し、約238人の尊い命が犠牲になりました。心からご冥福をお祈りします。約4万5千棟以上の住家が被害を受け、約4万戸で断水が続き、約1万人が避難所で過ごしています。皆さまへの心よりのお見舞いを申し上げます。公明党は、東日本大震災の経験を生かし、能登半島地震の復旧・復興へ総力を挙げ知見を共有してまいります。

東日本大震災から13年。これまで、被災地担当国会議員と地方議員のネットワークの力で復興を進めてきました。ハード事業がほぼ完了に近づく中、生活再建など個人の抱える課題は浮き彫りとなり寄り添う支援が重要です。更に「災害ケースマネジメント」の普及・啓発と共に子どもの心のケアに取り組めます。今後も、いづどこで自然災害が発生するか分かりません。防災・減災における国の司令塔機能のあり方についても議論を深め、「大衆とともに」の立党精神のまに、「防災・減災、復興を政治、社会の主流に」を掲げ、「人間の復興」の具現化にまい進してまいります。



学校外施設への通学費支援

教育支援センター(旧適応指導センター)、学びの多様化学校(ろりぽっぷ小学校)、フリースクール等民間施設への通所に関わる経済的負担を軽減するため交通費を支援。

【対象となるための条件】

- 市立学校に在籍する児童生徒(の保護者)であること。
- 通所日について、学校長が「指導要録上の出席(※)」として認めること。
- 通所するフリースクール等民間施設が本市内にあること。
- 対象となる経費に対する補助金等を別途受けていないこと。

【対象とする交通費の種別】 主な手段(通所日毎)を申告

- 公共交通機関の利用に係る費用(補助率1/2)
- 自家用車による送迎に係る費用(距離の上限を設定予定)
- スクールバス(施設による送迎)に係る費用(補助率1/2)

【距離要件】

- 小学生は自宅から通所先までの距離が片道3km以上で、中学生は同じく片道6km以上であること。

(※)「指導要録上出席扱いと認めたことのある民間施設」

25施設(令和6年1月現在)について、学校に通知するとともに、ホームページに掲載、情報提供する。

実現

適応指導センター
一部内容変更

実現

名称「教育支援センター」へ変更、通級、転級に関する変更。

【年度継続通級の取扱いについて】

児遊の杜・杜のひろばに通級する児童生徒、保護者が、次年度において継続通級を希望する場合、4月からの円滑な継続通級を可能とし、学校の始業日(令和6年度は4月8日)より通級することができるようにする。

【年度内の転級について】

児遊の杜・杜のひろばに通級する児童生徒、保護者が、年度内に転級を希望する場合、児童生徒の状態や意向に応じた支援を行うため、転級することができるようにする。





▶ 令和6年第1回定例会 代表質疑

第1回定例会 録画▶



2月27日



2月29日



3月7日

不登校対策支援事業 交通費支援、児遊の杜等

小田島 通学費支援事業の根拠とした算定基準、支給額について。

教育相談課長 予算額については、民間施設等への聴き取りによって把握した通所実績や、交通費の平均額を基に算定し、距離や日数に応じて積算した。

交通手段や通所日数により異なるが、センター等への通所者の平均は年間13,000円程度、フリースクール等への通所者は同じく14,900円程度と試算される。

小田島 適応指導センター通級継続手続きの変更、その経緯について。

教育相談課長 年度毎に通級手続きを行って、入級までを要していた。個々の状況、保護者や児童生徒本人の意向に応じて学校の始業日から通級継続できるよう変更する。

小田島 小集団から個別への転級のところ大切。個別の意向は本当に汲み取れるか。

教育相談課長 小集団から個別への転級、杜のひろば間の移動については、対応する職員の配置や部屋のレイアウトの工夫が必要となる。可能な範囲で対応してまいりたい。

小田島 児童生徒の名前の公表を控えるなど、不登校が問題行動と捉えられていたかつての名残りが児遊の杜にあるのではないかな。どういう場所であってほしいと考えるか。

教育長 センターの名称も教育支援センターに変更する。以前の考え方と違うこと改めて認識しながら、今の時代に合うセンターの運営に取り組んでまいりたい。居心地が良く、ここでの活動によって将来の自立に繋がる、そのような施設になる必要がある。

小田島 令和10年に供用開始となる教育支援センターの重点設計について。

教育相談課長 個別対応も安心できる環境、小集団活動ができるも確保する予定。

小田島 「すべての子ども達をこの仙台市の公共の場で受け入れる準備をする」「ありのままの自分で学べる環境、すべての子に開かれた場所、子どもたちの意志を尊重できる」ことを本市の方針の基本とし、市長が先頭に立って施策を前に進めていただきたい。

市長 民間施設の運営が厳しいということは様々な機会でごっており、引き続き国に対して財政支援を要望していくとともに、不登校対策検討委員会からの報告書も踏まえ、施策の充実が図られるよう教育委員会とともにスピード感を持って取り組んでいきたい。

町内会デジタル化推進事業

小田島 概要と1地区どれぐらいの予算を使えるか。

地域政策課長 概ね各区5か所程度、年間1地区にあたり7回程度の開催を予定。1回あたり5万円を想定。1地区あたり7回を考慮しており、1地区あたり35万円となる。

小田島 運営スタイルのロールモデルを展開するのか、または今回の事業を検証して順次本市全域に事業を推進するのか。地区数の選定については。

地域政策課長 町内会活動の簡素化も含めたデジタル化推進。デジタル活用の具体的事例をモデル化、他の地域で参考にさせていただく。全ての町内会に声がけ、要望で選定。

小田島 デジタル化推進だけでは、会員減少を抑えられない厳しい状況。平成29年内閣府アンケート調査「今後取り組むべきことは何か」の質問に対して高かった回答が「行政からの依頼事項の見直し」「役員の負担軽減」だった。自助努力に委ねるのは難しい。

市民局長 負担を課題とする町内会が多いと認識。

市長 多くの地域で活動の担い手不足が課題となっていると認識している。本市や様々な団体からの協力依頼で、町内会の方々に過大な負担をお掛けしている。

デジタル化するメリットってなに？

いつでも

• 自分の都合の良いときに参加できます

どこからでも

• どこにいても参加することができます

簡単に情報を記録し、簡単に共有できます

• 履歴が文字や動画で確認したり見直したりすることができます
• 紙をなくしても大丈夫！

令和4年度
青葉区での
推進事業▶



ひきこもり者、困難を抱える若者、 不登校児童生徒向けオンライン居場所支援事業

小田島 メタバースの意味とオンライン居場所設置の効果について。

障害者支援課精神保健福祉担当課長 メタバースとは「ユーザ間で「コミュニケーション」が可能な、インターネット等のネットワークを通じアクセスできる仮想空間」。仮想空間での交流であれば、コミュニケーションが取りやすくなることが挙げられる。

小田島 オンライン居場所について安心し納得した上での利用につながることへの工夫。

障害者支援課精神保健福祉担当課長 オンラインという形態も利用を躊躇してしまう方がおられることは想定。高い専門性に基づく、相手に対する深い理解、その人の持つ得意なことや強みを大切に寄り添って傷つけない対応などができる事業者を選定する。

小田島 ひきこもり支援に関する情報誌の内容と情報発信の提供に工夫が必要。

障害者支援課精神保健福祉担当課長 情報誌には経験者の声、ひきこもり支援プログラムを提供する団体等への体験記などを掲載する。調査で把握した当事者等に対し届けるほか、ホームページにも掲載。悩みや不安は共有できること、理解を目指す。

町内会デジタル化推進事業（内容変更の場合があります）

地域におけるデジタル活用の実情に応じて専門的人材を派遣するなど、の伴走型支援により、LINEアプリの活用など、町内会の多様な運営スタイルのモデルを提案することを目的とする。概ね各区5か所程度を予定。年間1地区1回5万円とし7回予定で35万円を想定。



新たな学生フリーパス制度（せんだいバスFREE+）

仙台市交通局が独自の通学支援や利用促進策として実施している「学都仙台フリーパス」は、他の民間事業者では利用

できず、通学費負担の差が生じていることなどもあり、新たなフリーパスについて、交通事業者等との意見交換を行いながら検討を進めてきました。

この度（令和6年1月）、宮城交通（※）と仙台市交通局の路線バスが乗り放題となる通学定期券（せんだいバスFREE+）を、令和6年10月に導入することといたしました。

本制度は、学生の移動支援並びに公共交通の利用促進を図ることや、若年層に公共交通の便利さを知ってもらい、持続可能な公共交通ネットワークの構築に寄与することも目的としております。

（※）「宮城交通」には、宮城交通株式会社と株式会社ミヤコーバスを含みます。
仙台市公式HP▶



有効期間	大人 (中学生以上)	小児 (小学生以下)	福祉割引
1カ月	8,000円	4,000円	5,600円
3カ月	24,000円	12,000円	16,800円
6カ月	48,000円	24,000円	33,600円



学生・生徒・児童が路線バスを乗り放題とする
定期乗車券（IC乗車券イクスカで発行）

■対象事業者

宮城交通及び仙台市交通局

■対象区間

○宮城交通の仙台市に関わる路線（乗車停留所又は下車停留所が仙台市内であれば、乗り放題対象）

○市バス全路線

※高速バス、観光シティループバス、楽天シャトルバスを除きます

■対象者

対象学校等に通学する学生・生徒・児童（一部専門学校等も含む）

※仙台市外にお住まいの方も購入可能です

■対象学校等

小学校・中学校・高校・大学や、宮城交通及び仙台市交通局の双方が通学定期販売を認定した学校等

■販売及び払戻し場所（予定）

宮城交通の下記定期券販売窓口

○仙台駅前案内所

○地下鉄長町南駅乗車券発売所

○地下鉄泉中央駅乗車券発売所

○宮交仙台高速バスセンター

※仙台市交通局の定期券発売所・バス営業所等では、販売及び払戻しができません



■イクスカ1枚で発券可能となるもの

せんだいバスFREE+と、地下鉄通学定期や宮城交通高速バス通学定期等が1枚で発券可能

※仙台市交通局の学都仙台・地下鉄フリーパスやJR通学定期は、組み合わせできません

■利用開始時期（予定）

令和6年10月1日

皆様のお声が実現！



将監中学校 PTA 会長と
要望書提出

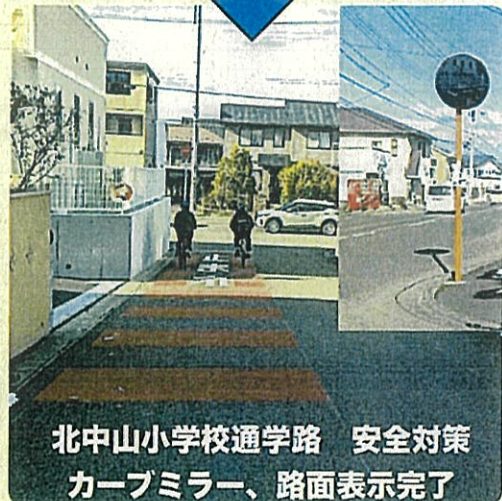


北中山小学校校長
北中山連合町内会長と要望書提出



将監中学校通学路
安全対策路面表示

将監殿



北中山小学校通学路 安全対策
カーブミラー、路面表示完了



将監中学校経路
安全対策路面表示

桂1丁目



住吉台東4丁目T字路
カーブミラー設置



将監1丁目十字路安全対策
停止線設置



北中山2丁目交差点安全対策
カーブミラーと十字路標設置



西中山1丁目展示ボード修繕完了2023



令和5年10月から
令和6年3月迄の
完了報告です！！



西田中.萱場水理組合水路バルブ修理完了



根白石字下花輪側溝整備2024.10



南中山公園ベンチ修繕

2024.3.19 15:40



長命ヶ丘一丁目
緑地内樹木伐採等



紫山二丁目 街路樹 剪定

2023.10.2 11:27



西中山一丁目緑地
樹木境枝剪定